

## 入試の真っ只中です

短い3学期が始まり4週間が過ぎようとしています。3年生にとっては卒業まで一か月余りとなりました。3年生は今、入試の真っ只中で、先週から多くの生徒が私立高校を受験し、来週には県立高校の前期選抜が実施されます。これをもって卒業式前の受験(検)の大方は終えることとなりますが、その後には、県立高校後期選抜受験者対象の三者懇談が控えています。このようにして生徒本人はもちろん、各家庭の皆様も緊張した毎日が続くと思いますが、どうか最後まで温かくお見守りください。学校も精一杯生徒を支えています。



## 「すぐメール」の登録について



### 【本校の様子ではありません】

「すぐメール」による各家庭への配信となったわけです。改めて緊急時の「すぐメール」の重要性を実感しました。

ただ今回、時間割の連絡を学年別に「すぐメール」で配信しましたが、あるご家庭から下の学年の情報が配信されないとの連絡をいただきました。これは、上のお子様の入学時に登録いただいたものの、下のお子様の入学時に別途追加登録いただいていたために起こったことでした。

したがって、次年度、下のお子様が入学される場合は、登録をお忘れにならないようお願いいたします。

## 3年生会食での懇談から

山路前校長の取組を引き継いだ3年生との会食(※)も、9月の体育祭後に1組から開始して約5か月がたちます。早いもので2月から6組に入り、今月15日には終了する予定です。

会食では予め生徒にアンケートを行い、中学校生活で心に残っていることや将来の夢(進路)、校長への質問などを話題にしています。その中で、将来の夢(進路)について空欄になっている生徒が意外にも4割ほどいます。そうした生徒は自分の将来を真剣に考えていないのでしょうか? 実はそうではありません。事実、私が「将来の夢(進路)が空欄になっている人がいますが、そのような人も一生懸命考えてはいるのだと思います。けれども、まだ今の時点でははっきりと示すことが難しいのでしょうか」というと、空欄になっている生徒のほとんどが頷きます。

私も、中学校の卒業段階で夢はありましたが、職業を選択するまではたどり着くことはできませんでした。そんな話をしながら、「まだ皆さんの人生はこれからです。いろいろな人と出会って刺激を受け、いろいろな体験をして自分の特性を見つけ、進路を選択していきましょう」などと励まし会食をすすめています。

(※) 各クラスのひと班(4・5人)ごとに、生徒が弁当を持参し、校長室で食事をしながら校長と懇談

※「和学鍛」はホームページにも掲載いたします。